

ひだまり

こうじょうけん がく たの
工場見学みんな楽しかったね

きた かみ こうじょう
北上ヤクルト工場にて

みず さわ もりした せい かつ かい ぞ か
ひだまり水沢森下 生活介護課

2018.10
vol.13



Yakult

株式会社岩手ヤクルト工場
工場見学記念

ヤクルトマン

2018年6月1日

ヤクルトマン
ブルー

いせのうみべやおうしゅうがっしゆく
伊勢ノ海部屋奥州合宿

大きな体とやさしい心…



ちびっこも、まわし姿で頑張りました



みんなで、ちゃんこに舌つづみ



相撲稽古の後、相撲体操をしました

朝稽古の観衆二千三百人、激励会参加者三百二十人。本物はすごい！六月十三日から十七日まで行われた伊勢ノ海部屋奥州相撲合宿、ひだまりの利用者さんに力士を見せたい、本物と触れ合ってほしいとの願いから、奥州市相撲協会（千葉栄会長）の協力とひだまり後援会の財政的な支援を得て、相撲合宿が実現しました。合宿には、盛岡出身の錦木関、奥州市出身の漣、一関市出身の関王をはじめとする力士などが参加しました。

本物のお相撲さんはどうでしたか。体が大きかったですか？やさしかったですか？体が大きかったですか？やさしかったですか？一緒に写真を撮りましたか？抱っこしてもらいましたか？チャンコはおいしかったですか。

激励会では、ひだまり江刺第二桜木を利用している佐藤文吉さんが女将さんに花束を渡し、大きな拍手が巻き起こりました。

保護者会の皆さんには、チャンコづくりのお手伝いをいただきました。伊勢ノ海部屋のマネージャー浅坂さんは、チャンコづくりのお手伝いがあったので、稽古の解説や相撲の楽しさを観衆の皆さんに伝えることができた」と感謝していました。

伊勢ノ海部屋の力士の皆さんが本場所での力を存分に発揮できるように、これからもテレビの前で応援していきましょ。



伊勢ノ海部屋奥州合宿激励会



花束の贈呈



和気あいあいの記念撮影



あきた 秋田ふるさと村のお祭り広場



みんなで昼食を食べました



お祭り広場での記念撮影

平成三十年七月八日(日) 総勢百三十人が参加して岩手ひだまり会保護者会主催のバス遠足が行われました。

この遠足は平成二十六年から保護者の方や子供の社会参加を目的に、今年で五回目を迎えます。

今回の遠足は、秋田県横手市にある「秋田ふるさと村」。この施設は、見る、食べる、遊ぶの秋田の魅力がぎゅっと詰まった体験型の施設です。

会場については各グループに分かれ、工芸工房に移動して、手作りスタジオで七宝焼きなどの様々な手づくり体験を行なった後、自由行動となりました。

会場内のワンダーキャッスル、秋田県近代美術館、星空探検館スペースシア、工芸展示館などを見学したり、会場内をめぐるチューチュートレインに乗って楽しんだ後、お休み処鳥海での昼食となり、秋田の食べ物を堪能しました。その後は、記念撮影をし、ふるさと市場でお土産を買ったり、アイスクリームを食べたりと思い思いに休憩を取り、帰路につきました。

天候にも恵まれ、親子、職員も楽しんで充実の一日になりました。



工芸展示館は秋田の工芸・民芸品勢揃い



組子細工に挑戦



到着後、手作りスタジオに移動



ふるさと市場でお土産を買いました



チューチュートレインに乗りました



曲げわっぱづくりに挑戦

安心して集える居場所づくりに向けて

平成29年度の事業概要報告

平成18年度にNPO法人として設立した当時小学校1年生の子供たちは今年無事卒業し、社会人としてのスタートラインに立ちました。これは18年間、本会が子供たちの成長とともに、学ばせていただいた大きな経験となりました。

これらの経験をともに「子供から大人まで全年齢期において、それぞれの個性と特性に合わせた支援法を、ご家族、学校等と共に考え支援に繋げております。



月例のサービス担当者会議には相談員と現場責任者が一同に会しケース検討が行われます。



この回は開設当初から音楽療法をしている松本先生と音楽療法の実際について学びました。

そのため、専門性の構築に向けて保育士幼稚園教諭、看護師、特別支援学級元教諭社会福祉士、精神保健福祉士、介護福祉士児童指導員等資格と経験を持つ職員間において事例検討や研修会を定期的に実施し質の向上に努めている最中です。

今後、我が法人は、先に述べた取り組みを継続し、「小さい子供からお年寄りまで、すべての人々が、障がいのある無しに関わらず、安心して集える居場所作り」に向けて、「一人に尽くし、人に学び、人に感謝せよ」の法人理念のもと、努力を続けて行くことをお伝えし平成29年度の事業報告とさせていただきます。*詳しくご覧になりたい方はホームページか、もよりの事業所に常設してありますのでご覧ください。

保護者だより



みかみみちこ こうし
三上美智子さんと煌史さん
そうし
颯士さん

ひだまりに関わる全ての皆様、いつもありがとうございます。私には二人の息子がいますが、二人とも利用していません。最初は小学生の長男しか利用出来ないと聞いていました。が、未就学児の次男も利用出来ること知りありがたい思いでした。以前、懇親会があり参加させて頂きました。役員様を始め参加された皆様とお話しが出来て良かったです。お母さん達が気軽に集まり、悩み事などを話せる機会や場があればいいなど思っていました。これからも親子共々宜しくお願い致します。

平成29年度岩手ひだまり会決算報告

貸借対照表

平成30年3月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
流動資産	83,863,150	流動負債	8,404,379
現金預金	15,663,823	事業未払金	4,299,980
事業未収金	56,507,822	預り金	4,104,379
未収金	116,502	仮受金	20
立替金	100,972		
前払金	9,825,000		
前払費用	1,562,960		
仮払金	150,000		
徴収不能引当金	▲ 63,929		
固定資産	123,039,479	固定負債	8,909,417
基本財産	30,402,857	退職給付引当金	8,909,417
土地	8,414,958	負債の部合計	17,313,796
建物	1,987,899		
定期預金	20,000,000	純資産の部	
その他の固定資産	92,636,622	基本金	20,000,000
土地	9,261,200	国庫補助金等特別積立金	1,275,572
建物	36,323,872	その他の積立金	20,000,000
構築物	449,017	人件費積立金	10,000,000
機械及び装置	277,743	事業調整積立金	10,000,000
車両	9,077,356		
器具及び備品	4,115,800	次期繰越活動増減差額	148,313,261
ソフトウェア	2,152,217	(うち当期活動増減差額)	971,958
投資有価証券	100,000		
退職給付引当資産	8,909,417		
人件費積立資産	10,000,000		
事業調整積立資産	10,000,000		
敷金	1,970,000	純資産の部合計	189,588,833
資産の部合計	206,902,629	負債及び純資産の部合計	206,902,629

事業活動計算書

平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日 (単位:円)

資金収支計算書

平成29年4月1日 ~ 平成30年3月31日 (単位:円)

勘定科目		決算額
サービス活動外増減の部	収益	
	就労支援事業収益	1,098,590
	障害福祉サービス等事業収益	293,361,447
	その他の事業収益	23,957,988
	雑収益	9,963,525
	経常経費寄附金収益	520,000
	サービス活動収益計(1)	328,901,550
	費用	
	人件費	248,151,205
	事業費	23,609,753
事務費	46,140,422	
就労支援事業費用	494,154	
減価償却費	9,793,782	
国庫補助金等特別積立金取崩額	▲ 329,510	
徴収不能額	70,890	
徴収不能引当金繰入	▲ 63,929	
サービス活動費用計(2)	327,994,625	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	906,925	
サービス活動外増減の部	収益	
	受取利息配当金収益	39,013
	その他のサービス活動外収益	0
	サービス活動外収益(4)	39,013
費用		
支払利息	0	
その他のサービス活動外費用	0	
サービス活動外費用計(5)	0	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	39,013	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	945,938	
特別増減の部	収益	
	施設整備等補助金収益	0
	固定資産売却益	0
	その他の特別収益	26,020
	特別収益計(8)	26,020
	費用	
固定資産売却損・処分損	0	
国庫補助金等特別積立金積立額	0	
その他の特別損失	0	
特別費用計(9)	0	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	26,020	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	971,958	
前期繰越活動増減差額(12)	123,341,303	
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	124,313,261	
その他の積立金取崩額(15)	24,000,000	
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(15)	148,313,261	

勘定科目		決算額	
事業活動による収入	収入		
	就労支援事業収入	1,098,590	
	障害福祉サービス等事業収入	317,319,435	
	経常経費寄附金収入	520,000	
	受取利息配当金収入	39,013	
	その他の収入	9,963,525	
	事業活動収入計(1)	328,901,563	
	事業活動による支出	支出	
		人件費支出	244,051,288
		事業費支出	23,609,753
事務費支出		46,140,422	
就労支援事業支出		494,154	
支払利息支出		0	
その他の支出		0	
流動資産評価損等による資金減少額		70,890	
事業活動支出計(2)		314,366,507	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		14,574,056	
施設整備等による収入	収入		
	施設整備等収入計(4)	0	
	支出		
	固定資産取得支出	8,307,440	
その他の施設整備等による支出	0		
施設整備等支出計(5)	8,307,440		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	▲ 8,307,440		
その他の活動による収入	収入		
	積立資産取崩収入	24,101,639	
	拠点区分間繰入金収入	218,545,981	
	サービス区分間繰入金収入	21,600,488	
	その他の活動による収入計(7)	264,248,108	
	支出		
投資有価証券取得支出	100,000		
積立資産支出	4,201,556		
拠点区分間繰入金支出	218,545,981		
サービス区分間繰入金支出	21,600,488		
その他活動支出計(8)	244,448,025		
その他活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	19,800,083		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)	26,066,699		
前期末支払資金残高(12)	49,456,001		
当期末支払資金残高(11)+(12)	75,522,700		

コラヒ

「東京物語（五）」



広報・研修担当理事
向山 晃

東京の施設現場での相棒（犬）が死んで四か月が過ぎた。朝夕散歩をしなくて良くなったこと、外出の時間を気にしなくて良くなった安堵感が「コロがいなくても良い」と思うことの自己嫌悪感も段々少なくなっていた。

ところが、東京の練馬でフリスリとやって来た猫の様子がおかしくなってきた。異様に人なつっこくなってきた家に戻ると、すぐ膝に乗ってきて甘えたり、夜はいつも後についてくるようになった。

練馬、世田谷の二施設でのコロと同じような職員猫だったが、利用者ごとわられたりするのが嫌いで、逃げ回っているながら、それでも、側を離れないで付かず離れずで、遠くからジッとみているような猫だった。いるだけで存在感があった。事実、レスパイトでやっ

て来た利用生が、姿が見えないと、「今日はクウちゃんどうしたの？」と聞く事もあったから、存在感はあったのだろう。

十五年以上、プラス岩手の年を考えると、人間でいえば百を超えているかもしれない。

職員も管理者や同僚からみて、「よくやる職員」と、ふてくされているような「困った職員」も、そんな集団で成り立っているとすれば、単純に「困った人」とは思わない方がいいのかもしれない。現場はいろいろな人で形成されてこそ、すばらしいハーモニーを醸し出すからだ。「必要のない人」などどこにもいない。

編集後記



今年の夏は格別暑く連日厳しい暑さが続きました。

今回第十三号では、伊勢ノ海部屋激励会や秋田ふるさと村遠足など盛りだくさんの内容となっております。

今後利用者さんの健康管理に十分に配慮して、支援をしていきたいと思っております。

（作問）

役員情報



退任

平成三十年六月八日付で松本 辰男 理事が退任されました。永い間本会へのご指導ありがとうございました。

就任

平成三十年六月九日付で及川 章吉氏が本会監事にご就任されました。

退職

ひだまり 水沢森下生活介護課 平成三十年八月三十一日付で 高橋 悦子さんが退職なさいました。

新任

ひだまり 水沢横町 看護師・指導員 萩原 美代子さん
ひだまり 水沢森下生活介護課 看護師・医療相談員 瀬川 伸子さん